

## 医療法人援腎会を受診された患者の皆さま

当法人では下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	転倒恐怖感尺度（MFES）を用いた影響因子の検討
研究責任者 （所属）	鈴木 朱理（臨床工学部）
他の研究機関および 各施設の研究責任者	該当者なし 共同研究者：鈴木朱理、渡邊歩未、三瓶里沙、鈴木翔太、鈴木一裕
本研究の目的	近年、透析患者の高齢化は顕著に進んでおり、身体活動（PA）の低下による転倒・骨折のリスクが高いことが報告されている。また転倒リスクの要因としてPAのみではなく、心理的要因（転倒恐怖感）が関連していることが考えられる。本研究では、MFESを用いて、心理的要因に対する影響因子の検討を行うことを目的とする。
調査データの該当期間	2024年5月~2024年6月
研究の方法	【対象となる患者さま】 当院維持透析中の患者様の内、65歳以上（2024年5月時点）の患者様 【利用する情報】 MFES調査・性別・年齢・運動・転倒有無・DW・Alb・GNRI・nPCR・BMI・%CGR・筋肉量・SPPB・愛POD調査（8項目）
試料／情報の他医療機関 への提供	該当なし
個人情報の取り扱い	研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
本研究の資金源 （利益相関）	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にあたる企業はありません
問い合わせ先	電話：024-925-0860 担当者：すずきクリニック 透析室 鈴木朱理